

平成29年度 事業報告書

社会福祉法人 東洋会

法人本部 ・ 養護(盲)老人ホーム喜望園
東洋保育園 ・ 学童保育とうようキッズ
喜望園訪問介護事業所

平成29年度の主な事業報告

社会福祉法人 東洋会

社会福祉事業

1 法人本部関係

1) 理事会開催状況

開催年月日	出席者数	決議事項
第1回 平成29年5月26日	理事6名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度事業報告について 平成28年度決算報告について(監事監査意見報告) 経理規程の改正について 訪問介護事業所運営規程一部改正について 定時評議員会の開催について
第2回 平成29年6月13日	理事6名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 理事長の選任について
第3回 平成29年7月28日	理事6名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> 評議員補欠選任候補者の推薦について 造成工事の実施に係る指名競争入札参加業者の選定について 給与退職金規程の改正について 就業規則の改正について
第4回 平成29年12月8日	理事6名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> 育児、介護休業等に関する規則の改正について 利益相反取引について 社会福祉法人東洋会事務局長の選任について
第5回 平成30年3月20日	理事6名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 給与退職金規程の改正について 東洋保育園運営規程の改正について 訪問介護事業所運営規程の改正について 平成29年度補正予算(案)について 平成30年度資金収支予算(案)について 平成30年度事業計画(案)について 平成29年度第2回評議員会の開催について

2) 評議員会開催状況

開催年月日	出席者数	決議事項
第1回(定時議会) 平成29年6月13日	評議員6名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度事業報告について 平成28年度決算報告について(監事監査意見報告) 理事及び監事の選任について
第2回 平成30年3月26日	評議員6名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 給与退職金規程の改正について 東洋保育園運営規程の改正について 訪問介護事業所運営規程の改正について 平成29年度補正予算(案)について 平成30年度資金収支予算(案)について 平成30年度事業計画(案)について

3) 決算・監事監査の実施

平成29年5月18日(木) 午前10時00分～午前11時30分迄
開催場所：喜望園1階会議室 吉松 敏晴・大森 文男両監事にて実施

2 喜 望 園 関 係

1 運 営 管 理

- ・ 同行援護サービス及び外部介護サービス利用者は、個別のサービスの提供を受けることにより、実情に合ったより質の高い介護・介助サービスを利用でき利用者の安心につながった。
- ・ 他の関係機関、施設及び医療機関等との連携を更に強化することで、多種多様なニーズに対応可能な施設運営に努めた。
- ・ 利用者の高齢化に伴い更なる自立支援を目指せるよう環境の整備に心がけ、清潔・安全でより過ごしやすい生活環境の提供に努めた。
- ・ 養護盲老人の専門施設として、職員の介護技術の向上を目指し施設内での研修と共に職員各人のレベルに合わせた外部研修への参加や、職員の資格取得者の増員に取り組んだ。

2 相 談 ・ 援 助 サービス

- ・ 各種業務マニュアルを見直し・再構築を実施し質の高いサービス・ケアの提供に努めた。更に必要な情報の共有化を図ることで、利用者個人に合ったサービス・ケアが提供できると共に各部署間のより綿密な連携につながった。
- ・ 近畿地区盲老人福祉施設ケアワーカー連絡協議会を定期的で開催し、意見交換を通じ盲老人ホームの専門性を高めている。

3 地 域 交 流

- ・ 関係各所の団体との情報や意見の交換を行い、地域に根ざした地域福祉の発信源となるよう施設運営を目指した。
- ・ 実習生やボランティア等の受け入れを積極的に行い、世代間の交流を促した。
- ・ 地域社会に開かれた施設運営を目指し、その一環として川永地区社会福祉協議会主催の「ふれあい食事会」の開催に協力した。
- ・ 地域貢献活動として、プルタブ及びペットボトルキャップの収集に努めた。

4 入退所状況

- ・ 29年度内入所者数 9名（男性 5名・女性 4名）
 - ・ 29年度内退所者数 5名（男性 0名・女性 5名）
- 平成30年3月31日現在入所者数 68名

* 研修

平成29年度研修等参加状況

(外部機関による研修・定例会)

▼全国盲人福祉施設連絡協議会研修（職種別）

開催日程	研修会名	開催場所
6月17日 1日研修	第42回近畿地区生活相談員研修会	生涯学習センター（大阪市）
11月18日 1日研修	第43回近畿地区生活相談員研修会	ライトハウス朱雀（京都市）

▼老人福祉施設協議会等主催研修

開催日程	研修会名	開催場所
5月18日 1日研修	和歌山県社協 コミュニケーション研修	和歌山ビッグ愛
5月19日 1日研修	防火管理者連絡協議会 意見交換会	グランヴィア和歌山
5月21日 1日研修	レッツわかやま 手引きサポート実践研修	ふれ愛センター
5月29日 1日研修	和歌山県社協 メンタルヘルスケア研修	和歌山ビッグ愛
6月12日 1日研修	地域包括支援センター川永研修会	北コミュニティセンター
7月11日～7月12日	近畿老施協研究協議会和歌山大会	和歌山県民文化会館
7月19日 1日研修	介護労働安定センター チームケア研修会	プラザホープ
7月26日～7月28日	日本ライトハウス	日本ライトハウス
8月23日～8月25日	視覚障害者リハビリテーション基礎講習会	リハビリテーションセンター
9月10日 1日研修	介護労働安定センター 褥瘡予防研修会	プラザホープ
9月4日 1日研修	和歌山県社協 苦情解決第三者委員研修会	プラザホープ
10月7日～12月23日(全9回)	和歌山盲ろう者友の会 介助者養成研修	ふれ愛センター
10月16日 1日研修	介護労働安定センター 感染症予防研修会	プラザホープ
11月2日 1日研修	和歌山市 人権擁護推進員研修会	和歌山市民会館
2月20日 1日研修	奈良県老施協 養護老人ホーム職員研修会	奈良県葉業会館
3月1日 1日研修	和歌山県老施協 介護力向上研修会	和歌山ビッグ愛

▼職員園内研修

開催日程	研修会名	対象者
4月6日	盲養護老人ホームとは	全職員
6月21・26・27日	感染症、食中毒防止の理解と対応について	相談員・支援員・看護師・訪問介護員
11月2・14・25・26日	排泄物、吐しゃ物処理研修	相談員・支援員・訪問介護員
11月27・30日	グループワーク研修(NASAゲーム)	全職員
3月26・28・29日	危険予知研修	全職員

* 主な設備・修繕工事実施状況

実施月	実施内容	金額
4月	非常照明設備修理	¥410,400
6月	浄化槽設備修理（原水ポンプ）	¥195,480
	消防用設備修理	¥263,844
9月	浄化槽設備修理（調整槽）	¥259,200
12月	浄化槽設備修理（原水槽）	¥172,800
1月	ガステーブル取替	¥183,600
	消防用設備修理	¥166,320
2月	居室改修	¥339,336
3月	非常照明設備修理	¥235,440
	旧館エレベーターバッテリー交換	¥162,000
合 計		¥2,388,420

* 医務・看護関係

1 定期健康診断(利用者・職員)

前期……平成29年 4月26日(水)他

利用者……胸部レントゲン・血液検査・尿検査・心電図・血圧・身長・体重

職員……胸部レントゲン・血液検査・尿検査・心電図・血圧・身長・体重

視力・聴力・腰痛検査

後期……平成29年10月11日(水)他

利用者……尿検査・心電図

職員……尿検査・心電図・血液検査(夜勤従事者)

腰痛検査(腰部に負担のかかる作業に従事する職員)

2 検査後精査実施

米田医院・宇都宮病院・その他医療機関

3 インフルエンザ予防接種

利用者……1名のみ接種せず

職員……1名のみ接種せず

発症者……利用者0名・職員4名

4 嘱託医による週2回の診察

専門医(精神科・眼科)による月1回の往診

5 医療機関別入院者状況表

病 院 名	延人数	延泊数	主 な 病 名
宇都宮病院	7	240	肺炎、イレウス疑い、糖尿病憎悪
中江病院	4	358	左大腿骨頸部骨折、右大腿骨頸部骨折
田村病院	2	98	うつ病、アルツハイマー型認知症
那賀病院	2	76	急性肺炎、直腸癌局所再発
生協病院	2	26	右外鼠径ヘルニア、右鼠径ヘルニア
労災病院	1	21	左大腿骨頸部骨折
誠佑記念病院	1	11	完全房室ブロック
延べ数合計	19	830	
	実人数	19	

6 主な外来通院診療科目

通院診療科目	延人数	通院診療科目	延人数
内 科	20	皮膚科	9
循環器科	16	耳鼻咽喉科	2
外 科	35	泌尿器科	6
整形外科	400	精神科	12
眼 科	22	脳神経外科	1
歯 科	69	その他	0
		延合計人数	592

※受診者数には往診(内科、精神科、眼科)の受診者は含まない。

* 調理・食事関係

- 1 嗜好調査を重視し献立作成をおこなった。
栄養価を考慮し、様々な食品の風味や色を変えことなく、ゼリー状に固め、ゼリーA、ゼリーB、極刻み、粗刻み、一口大などの形態食を作り提供した。
- 2 利用者状況等の伝達を密にするため、午前、午後と二回のミーティングを実施した。
- 3 調理員専用日誌を作成し、リーダー制を導入した。
- 4 主食を計量し、個々の量を調整した。（カロリー摂取制限）
- 5 味付けを統一するため、調理マニュアルを作成し調理した。
- 6 利用者の状態に合わせた食器、スプーン等を準備し使用してもらった。
（主菜について常食者と刻み食者用の器を変えた）
- 7 食物アレルギーがある方には、代替えの食事を提供した。
- 8 厨房環境の衛生管理、食品の衛生に努め、随時点検を行った。
- 9 食中毒防止のため、ブラストチラーによる冷却調理を行った。
- 10 毎週、食品の賞味期限及び在庫についてチェックを行った。
- 11 主食、汁物、麺類、お茶等温かいものは適温で提供した。（入る順に配膳）
- 12 クッキングクラブ(クレープ作り)を実施した。（参加者約20名）
- 13 行事食は季節感を味わえる献立にし、8月の夏祭りには、やきとり、たこ焼き、焼きそばなどのメニューを、バイキング形式にし、お祭りの雰囲気味わってもらった。
- 14 誕生日当日の献立については、事前に聞き取り調査を行い、夕食メニューに好きな食べ物を一品追加し提供した。
- 15 各グループに分かれてもらい、食事形態に注意しながら、バイキング形式で食事を行った。
- 16 各月にセレクト食を実施し、2種類の献立から選択してもらった。

* 防災関係

- 1 利用者が高齢視覚障がい者であり、病弱化が進行している事を十分に配慮しながら火災・地震などの災害発生時に対応できるよう防災訓練を定期的実施し、利用者、職員の防災意識の喚起、防災への理解度向上に取り組んだ。
- 2 日常業務において重度者の状態についての情報を共有化し、緊急時においても迅速な対応が出来るよう配慮している。
- 3 和歌山市防火管理者連絡協議会主催の会議や講習会に積極的に参加することにより、地域の防災組織との連携強化に努めた。
- 4 定期の防災訓練を通じて、避難経路を習得できるよう取り組んだ。

当施設は養護盲老人施設という環境である為、恒常的に啓蒙活動を実施し災害時の対応、防火などの意識高揚に心がけなければならない、職員の意識・理解度向上が責務であると考えています。非常用食品・非常時の避難経路確認・火の始末・災害情報の収集、伝達など多岐にわたる対応を日常的・恒常的に心がけております。

平成29年度 養護（盲）老人ホーム 喜望園 事業報告

	生活支援計画			職員関係	設備・整備関係	保守点検等
	年間行事計画	月別計画	クラブ・余暇活動 その他			
4月		ふれあいの会 訪問理美容 防災訓練 ケース会議 健康診断 移動販売	音楽療法 男性ボランティアカット 朗読 カラオケ 喫茶	職員会議 各部署会議 事故防止委員会 健康診断 職員研修 (盲老人の援助について) (盲老人の理解と盲老人ホームについて)	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除 空調機清掃 側溝清掃 自治会清掃参加	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
5月	端午の節句の集い	訪問理美容 防災訓練 ショッピング	朗読 カラオケ 喫茶	各部署会議 事故防止委員会	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除 食器・食器棚点検	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
6月	お楽しみ会 (バイキング)	ふれあいの会 訪問理美容 防災訓練 ケース会議 移動販売	音楽療法 朗読 カラオケ 喫茶	各部署会議 主任会議 事故防止委員会 食中毒予防居室内点検 腰痛検査 職員研修 (感染症・食中毒)	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除 厨房内清掃 冷凍・冷蔵庫内点検 空調切替	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
7月	七夕の集い 創立記念	訪問理美容 防災訓練 ショッピング	朗読 カラオケ 喫茶	各部署会議 事故防止委員会	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
8月	夏祭り お盆の法要	ふれあいの会 訪問理美容 防災訓練 ケース会議 移動販売	音楽療法 朗読 カラオケ 喫茶	各部署会議 事故防止委員会	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除 空調機清掃	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
9月	敬老の集い	訪問理美容 防災訓練 ショッピング (イズミヤ・松源)	朗読 カラオケ 喫茶 合同なかよし会	各部署会議 主任会議 事故防止委員会 嗜好調査	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
10月	運動の会	ふれあいの会 訪問理美容 防災訓練 ケース会議 移動販売 健康診断 外食	音楽療法 朗読 カラオケ 喫茶 クッキングクラブ	各部署会議 事故防止委員会 健康診断	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除 貯水槽清掃・消毒	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス 水質検査 建築物調査及び 設備定期検査
11月	秋の収穫祭	訪問理美容 防災訓練	朗読 カラオケ 喫茶	各部署会議 事故防止委員会 インフルエンザ予防接種 職員研修(グループワーク研修) (感染症・食中毒研修)	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除 空調切替	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
12月	クリスマス会 忘年会	ふれあいの会 訪問理美容 防災訓練 ケース会議 移動販売	音楽療法 朗読 カラオケ 喫茶	各部署会議 主任会議 事故防止委員会	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除 食器・食器棚点検 冷蔵庫点検 空調機清掃 ワックス掛け	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
1月	新年会	訪問理美容 防災訓練 移動販売	朗読 カラオケ 喫茶	各部署会議 事故防止委員会 腰痛検査	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
2月	節分	ふれあいの会 訪問理美容 防災訓練 ケース会議 移動販売		各部署会議 事故防止委員会 職員研修(感染症・食中毒)	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
3月	ひな祭りの集い	訪問理美容 ショッピング (イズミヤ・松源) 防災訓練	朗読 カラオケ 喫茶	各部署会議 主任会議 事故防止委員会 職員研修(危険予知)	屋外清掃 車両清掃 害虫駆除	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス (ボイラー) 消防点検
その他	◎地域貢献事業	◎研修及び勉強会 ・全盲老連各職種別研修、勉強会 ・その他、各職種別研修、会議 ・施設内研修、勉強会		◎事故防止委員会(※緊急時は随時開催) ・防災関係・・・3, 6, 9, 12月 ・感染症/食中毒・・・2, 5, 8, 11月 ・身体拘束廃止委員会・・・1, 4, 7, 10月 ・その他の事故・・・1, 4, 7, 10月		

3 喜望園訪問介護事業所関係

指定居宅サービス事業者及び指定介護予防サービス事業者の指定を受け、平成18年4月1日に喜望園訪問介護事業所(養護盲老人ホーム内)を設立し、平成18年7月15日より喜望園入所者16名に対して介護サービスを開始。

「平成30年3月31日現在のスタッフ」

- ・ 管理者 1名(介護福祉士・訪問介護員と兼務)
- ・ サービス提供責任者 1名(介護福祉士・訪問介護員と兼務)
- ・ 訪問介護員 16名(管理者、サービス提供責任者除く)
(専任ヘルパー：介護福祉士 1名)
(支援員等と兼務：介護福祉士12名、2級ヘルパー 3名)

「29年度月別・介護度別利用状況一覧」

月	介護度	人数	合計
4	1	0	13
	2	0	
	3	2	
	4	6	
	5	5	
5	1	0	13
	2	0	
	3	2	
	4	6	
	5	5	
6	1	0	13
	2	0	
	3	2	
	4	6	
	5	5	
7	1	0	13
	2	0	
	3	2	
	4	6	
	5	5	
8	1	0	14
	2	0	
	3	2	
	4	7	
	5	5	
9	1	0	14
	2	0	
	3	2	
	4	7	
	5	5	

月	介護度	人数	合計
10	1	0	14
	2	0	
	3	2	
	4	7	
	5	5	
11	1	0	14
	2	0	
	3	2	
	4	7	
	5	5	
12	1	0	14
	2	0	
	3	2	
	4	7	
	5	5	
1	1	0	15
	2	0	
	3	2	
	4	7	
	5	6	
2	1	0	16
	2	0	
	3	2	
	4	8	
	5	6	
3	1	0	15
	2	0	
	3	2	
	4	8	
	5	5	

4 平成29年度東洋保育園関係

1・保育園の運営

(1)定員120名 (1.2倍144名まで受け入れ可能)

(2)年間入所児童数(各月初日現在)

単位:人

年 齢	クラス名	平成29 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30 1月	2月	3月
5歳児年長	ゆり	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
4歳児年中	すみれ	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
3歳児年少	もも	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
	さくら	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
2歳児	たんぼぼ	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	ちゅうりっぷ	12	12	12	12	12	12	12	11	12	12	12	12
1歳児	つくし	18	18	18	18	17	18	18	18	18	18	18	18
0歳児乳児	つぼみ	3	3	4	6	6	8	9	9	9	9	10	12
合 計		127	127	128	130	129	132	133	132	133	133	134	136

(3)乳児保育促進事業の実施

年度途中の需要に対応し、乳児保育の一層の推進を図ることを目的として実施した。

上記0歳児人数参照 1ヶ月平均乳児人数7.3人

(4)延長保育促進事業の実施

延長保育に対する需要に対応し、児童の福祉の増進を図ることを目的として実施した。

単位:人

月	1ヶ月延長保育 平均利用人数	月	1ヶ月延長保育 平均利用人数	月	1ヶ月延長保育 平均利用人数	月	1ヶ月延長保育 平均利用人数
4	3	5	2	6	2	7	1
8	2	9	3	10	2	11	2
12	1	1	1	2	2	3	2

(5)障害児保育事業の実施

保育園の施設及び職員の配置等適切な保育条件のもとで障害児に対する適切な保育を実施し、障害児の福祉向上を図ることを目的として実施した。

(6)職員の状況

平成29年4月1日現在

単位:人

	園長	副園長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	事務主任	学童指導員	計
正規職員	1	1	1	10	<1>	1	1		15<1>
非常勤職員				12		2		5	19

< > 育児休暇取得中

平成30年3月31日現在

単位:人

	園長	副園長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	事務主任	学童指導員	計
正規職員	1	1	1	9	1	1	1		15
非常勤職員				13		2		3	18

(7)災害危険防止等防災訓練等の実施状況

	訓練内容	内 容
4月	全体集会	避難の仕方、訓練の大切さを伝え、避難経路の確認をした。
5月	火災	各クラス子どもの安全を確認しながら避難した。
6月	地震	各クラス子どもの安全を確認しながら避難した。
7月	防犯	職員の劇を通じて安全教育をした。
8月	火災	各クラスで災害時の避難の仕方を話し合った。
9月	防犯	警察官に来てもらい防犯教室を開いた。
10月	火災	各クラス子どもの安全を確認しながら避難した。
11月	安全行動訓練	和歌山市一斉安全行動訓練に参加をした。
	火災	消防署立ち合いのもと、各クラス子どもの安全を確認しながら避難した。
12月	地震	各クラス子どもの安全を確認しながら避難した。
1月	地震	訓練の大切さを伝え、再確認をした。
2月	防犯	職員の劇を通じて安全教育をした。
3月	大規模災害想定	地震により園舎崩壊。各クラス子どもの安全を確認しながら園外に避難した。

*交通安全教室については、5月に和歌山市より交通安全指導員を派遣してもらい実施した。

(8) 食育の実施状況

- ・クッキング保育(幼児クラスが年間を通じて行った)
- ・野菜の栽培
- ・給食展示
- ・給食メニューレシピ紹介(誕生会時にプリントにして配布)
- ・給食試食(幼児クラス誕生会)
- ・栄養士による各保育室への「栄養のはなし」や月便りの配布
- ・和歌山市食生活改善推進委員会による「三色群について」(9月)

(9) 幼児クラスの誕生会実施状況

- ・幼児クラスの誕生月の保護者を保育園に招き、誕生会に参加してもらい子どもの誕生日と一緒に祝った。給食の試食も兼ねて参加してもらった。

(10) 健康管理の実施状況

- * 園児
 - ・内科検診 5月 11月
 - ・眼科検診 5月
 - ・歯科検診 6月 11月
 - ・ぎょう虫検査 6月 11月
 - ・検尿検査 5月 11月
 - ・身長・体重測定(毎月)
 - ・毎月ほげんだよりを発行して、健康管理や感染症などの注意を促した。
- * 職員
 - ・健康診断(新学期に1回)
 - ・検便検査(毎月1回)
 - ・インフルエンザワクチンの接種(年1回)

(11) 専門講師による保育

日常の保育の中で、専門の知識を身に付けた外部講師が年間を通じて各年齢に合わせて行った。

体操	<年少 年中 年長児>	コスモスポーツクラブ
	年間指導回数	38回
英語	<年少 年中 年長児>	ハッピーグローバル
	年間指導回数	24回
ペン習字	<年長児>	ペン習字講師 前田
	年間指導回数	36回
スイミング	<年長児>	アドヴァンスむそたスイミング体験
	6・7月の年	3回

(12)職員研修等

- ・1年を通じて県内外の研修会に参加をして資質向上に努めた。
- ・保育園にて救急実技研修を受けた。

(13)苦情解決相談窓口への申出

平成29年4月1日～平成30年3月31日まで

申出件数 1 件

(全て園内で解決に至った)

(14)実習生の受け入れ

- ・実習生 大阪千代田短期大学 1名
- 大阪大谷大学 1名

(15)地域との関わり

- ・未就園児のお子さんを対象に保育園内で年に6回「めばえルーム」を開催した。
- ・大屋都姫神社参道清掃
- ・三宝幼稚園5歳児と交流会を行った。
- ・川永小学校児童と年長児と交流会を行った。
- ・紀伊の里8月のお誕生会に参加した。(年長児)

(16)主な設備・改修工事・備品購入等実施状況

和歌山市より
交付金

- ・保育所施設機能強化推進費 150.000円 (補助金)

5.860円 (自己資金)

155.860円 (総合計)

<内訳> エレクトーン転倒防止(2台分) 45.360円
避難用抱きキャリア(2個) 33.000円
防災エプロンシアター 13.500円
非常持ち出しセット 26.500円
ソフト巻き取りマット 37.500円

- ・ヨーグルト製造機 465,000円

- ・遊具修繕 102,000円

5 平成29年度東洋キッズ関係

(平成29年度 東洋キッズ事業報告)

- 4月 おはなみ会
- 5月 子どもの日(おかしと作品持ち帰り)
- 6月 時の記念日(作品持ち帰り)
- 7月 水あそび 避難訓練 クッキング
- 8月 水あそび 避難訓練 クッキング 夏休み製作
- 9月 敬老の日作品
- 10月 ハロウィンパーティー(おかしと作品持ち帰り)
- 11月 七五三(のし飴と作品持ち帰り)
- 12月 クリスマス会 クッキング(ケーキ飾り付け) 避難訓練 クリスマス製作
- 1月
- 2月 節分(作品持ち帰り)
- 3月 ひなまつり(おかしと作品持ち帰り) お別れ会